

▼編集後記

あまじつであつておめでとうございます。
 『新しい年』の初め、初音の今日降る雪の
 いや重(し)け吉事(よきこと)よ(ご)と
 の歌は万葉事(よろず)の最後を締めくく(と)る歌で
 大伴家持(おほともり)が詠んだ歌です。吉事(よきこと) (ふく
 吉)とは良いこといふ意味で新年を言
 ねくあめでいい歌です。『雪が降り積も
 るように、いやと重(し)く重(し)く、よきこと
 よ』昨年(こぞ)は短いニュースも多い年だ
 いたが、この歌のように令和6年(れいわ6ねん)が開
 らしい1年となりそうです。今年も
 どうぞよろしくお願(ねが)いします。<K.T>

この会館のお問合せは

溝口幸治事務所

〒968-0004 人吉市九町83 2F

tel 0966-252-5800

fax 0966-252-5802

http://www.k-mitoguchi.com

E-mail:office@k-mitoguchi.com

みぞぐち幸治後援会 所在地

ACCESS MAP

人吉市九町83

2階

新事務所

発行 溝口幸治事務所
 書記・責任者 高山幸治

X (@twitter)

川辺川の流水型ダム完成時点の治水効果 ～令和2年7月豪雨が発生した場合～

川辺川の流水型ダム完成後（令和17年度予定）に、仮に令和2年7月豪雨が発生した場合、ダムの洪水調節効果や河川整備（河道掘削、堤防整備、遊水地等）により、川辺川及び球磨川中下流域に渡り被害軽減効果があり、例えば、相良村内（川辺川）及び人吉市内（球磨川）では越水による浸水被害は解消されると推定しています。

■相良村内（川辺川）での治水効果



■人吉市内（球磨川）での治水効果



【氾濫シミュレーションの算定条件】

- ・対象外力は、令和2年7月豪雨実績相当。
- ・越水による氾濫のみを考慮しており、堤防決壊や内水は考慮していない。
- ・流水型ダム完成予定時点の河道は、令和17年度末時点で完成予定の河川整備計画メニュー（河道掘削、堤防整備、遊水地等）を見込んでいる。
- ・水位低減効果の比較は、川辺川柳瀬地区は柳瀬水位流量観測所で観測したピーク水位を、球磨川人吉市街部では痕跡水位を基準としている。

■川辺川柳瀬地区（川辺川2k400付近）の水位低減効果



■球磨川人吉市街部（球磨川61k600付近）の水位低減効果



生物の移動経路と自然な流砂環境を確保できるダムの構造へ



川辺川の流水型ダムのイメージ（ダム下流水面付近から望む）

※本イメージは、現時点の設計案に基づき作成しており、今後変更の可能性があります。

こちらのQRより、より詳細の動画をご覧になれます。

「川辺川ダム砂防事務所 HP 仮想空間技術の活用」
http://www.qgr.milt.go.jp/kawabe/dam/nikal_torikumi/kasokuksukannigiyutu.html



※以下の動画は、誰でも分かりやすく理解できるよう「緑の流域治水」の取組みがまとめられています。是非、ご覧ください。

動画（YouTubeで配信中）



You Tube掲載動画のQRコード

全体
統合版



【6分57秒】

分割版
（全体統合版を3パートに分割）

①球磨川の
地形の特徴



【2分2秒】

②洪水発生
のメカニズム



【2分27秒】

③緑の流域
治水の仕組み



【2分28秒】